

2016年2月29日

『Corporate Communication Book 2015』が 第19回 環境コミュニケーション大賞「優良賞」を受賞

当社が発行した『Corporate Communication Book 2015』が、環境省と一般財団法人 地球・人間環境フォーラムが主催する「第19回 環境コミュニケーション大賞」の環境報告書部門において「優良賞」を受賞しました。環境コミュニケーション大賞での当社の受賞は、2013年（第16回）の「奨励賞」に続き2回目となります。

今回の受賞は、

ガラスびん製造を事業の柱にしているため、ガラスびんのリサイクル活動には年季が入っている。ガラスびんの3R（軽量化でリデュース、きれいに洗ってリユース、カレットとしてリサイクル）の取組をわかりやすく表示、説明している。

地球温暖化対策・CO₂排出量低減の推進をはじめ、環境のための取組が「環境保全活動の目標と実績」として明瞭に表示されている。CSR報告のレベルも高く、「一般事業主行動計画の目標と実績」の目標が具体的である。

「労働安全衛生の取り組み」では、休業災害度数率、休業災害強度率を直近4年について製造業、産業全体との比較で表示しており、真摯な姿勢がうかがえる。

として評価されたものです。

当社は、今後も社会から信頼され続ける企業を目指して、全社を挙げたCSR（企業の社会的責任）活動に取り組んでいくとともに、『Corporate Communication Book』やウェブサイトを通して、ステークホルダーの皆様との環境コミュニケーションに努めてまいります。



左・中：表彰式の様子 右：賞状

『Corporate Communication Book 2015』は、当社ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

<http://www.yamamura.co.jp/csr/report.html>

参考：環境コミュニケーション大賞

優れた環境報告書等や環境活動レポートを表彰することにより、事業者等の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組を促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度。

詳細については、環境省 報道発表資料をご覧ください。

<https://www.env.go.jp/press/102026.html>